

東京労働局長(伊岐 典子)の企業訪問



ポジティブ・アクション普及促進の
ためのシンボルマーク「きらら」

平成 25 年 12 月 25 日、株式会社商船三井

取締役専務執行役員 池田潤一郎氏をお訪ねしました。



取締役専務執行役員 池田潤一郎氏

(執行役員 八嶋浩一氏、人事部長 伊勢川光氏、人事部長
代理 毛呂准子氏にもご出席いただきました。)

<訪問企業プロフィール>

株式会社商船三井

代表取締役社長 武藤光一

- ・ 東京都港区虎ノ門 2-1-1
- ・ 外航海運を中心とした総合輸送
- ・ 労働者数 1,532 名 (うち女性 243 名)

※2013 年 12 月現在

- ・ 2005 年 国連グローバル・コンパクトに参加

<訪問のあらまし>

○ CSR 取組みのねらい

～ステークホルダーの支持・信頼を得ながら社会とともに持続的に発展していくこと～

当社は、2013 年に創立 129 周年を迎えました。

外航海運を核として、さまざまな物資の輸送を行っています。鉄鉱石、石炭、穀物、木材チップなどを大量に運ぶドライバルク船や、原油を運ぶ大型タンカー、世界各国を結ぶコンテナ船、国内最大規模のフェリーなど、グループの事業は多岐にわたります。

人口増加に伴う水・食糧・資源の逼迫、貧富の格差など社会的課題を輸送の力で解決し、モノを送り出す側、受け取る側、双方の暮らしを豊かに幸せにすることが我々の使命です。

このような中で、2005 年に国連が提唱するグローバル・コンパクトに日本の船会社として初めて参加しました。以来、当社役職員が守るべき規範を定めた「行動基準」と共通の理念を持つ、グローバル・コンパクトの 4 分野・10 原則の実践に努めています。

参考：国連グローバル・コンパクト (UNGC)

各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組み。

(例：原則 6 雇用と職業の差別撤廃)

■詳細■ グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク <http://www.uncgcn.org/index.html>

○女性社員の状況

当社の社員は、陸上社員と海上社員に分かれます。陸上社員は、海外研修、乗船研修やOJTを経て、マネジメント強化研修等により育成されます。海上社員については、将来の船長・機関長としての技術を培うことから始まり、陸上業務の経験も積ませて育成します。

女性社員については、陸上職・海上職とも毎年新規学卒で女性を採用しています。

特に陸上職については、2003年ごろから採用数の2~3割は女性という状況が続いています。また、事業場内外の配置転換もひんぱんに行われ、8名の女性正社員が海外の現地法人などに出向して活躍しています。



東京労働局長 伊岐典子

○女性管理職と女性社員ネットワークづくりのきっかけ

当社は昭和58年ごろから女性4大卒を採用しており、管理職になっている女性も次長級8人、課長級9人に上っています。今では子供が大学生になった、という女性管理職もいます。シニアアシスタントといった管理職予備軍の層も厚くなっています。2020年には管理職に占める女性割合8%を目指しています。

当社はよく「風通しの良い会社」と言われます。経営トップもこの点を強く意識していて、全社の一体感、社員の意欲をさらに高めることを目的として、経営トップと社員が自由に意見交換する直接対話の会を持つようになりました。数年前のことです。総合職の女性社員と経営トップとの意見交換会が開かれました。本音で話し合っているうちに、ついつい会社に対して「こうして欲しい、ああして欲しい」という話題に集中してしまいました(笑)。会が終わり、「会社が何をしてくれるか」ではなく「自分たちに何ができるか」ということが大切だということに女性社員が気づいてくれました。この集まりがきっかけとなり、女性管理職同士が自発的に集まり、力を合わせて、新しい価値を生み出すための活動、即ち「Women's Initiatives(以下、「WI」)」が発足しました。この「WI」の活動も数を重ね、若い女性社員に海外赴任の体験や体調管理、効果的なプレゼンの方法など様々な経験を伝える活動にまで至っています。また現在会社と「WI」とがコラボした活動も計画中で、人事部がサポートしているところです。

.....

最後に、東京労働局長より、「ポジティブ・アクション応援サイト」、「女性の活躍推進宣言コーナー」の登録、ご活用をお願いしました。

(参考)

ポジティブ・アクション応援サイト

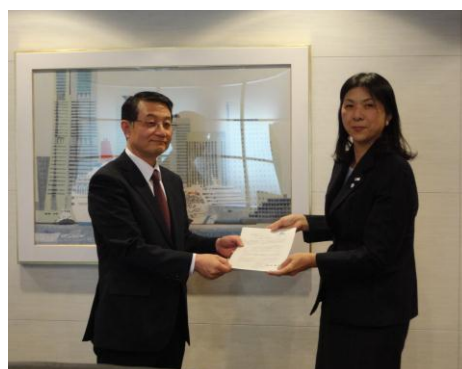
<http://www.positiveaction.jp/pa/>

女性の活躍推進宣言コーナー

<http://www.positiveaction.jp/declaration/>

WEBマガジン EVOLUTION &メールマガジン さら

ら通信も配信中。





ポジティブ・アクション普及促進の
ためのシンボルマーク「きらら」

ご存知ですか？「きららマーク」。使用に許可等は不要です。
名刺などいろいろなところにご活用ください。